

各 位

会 社 名 タ マ ホ 一 ム 株 式 会 社
住 所 東京都港区高輪三丁目 22 番 9 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 玉木 伸弥
(コード番号 : 1419)
問 合 わ セ 先 取締役戦略本部長兼経理部長 西堀 祐介
TEL. 03-6408-1200

2026年5月期第2四半期 決算説明会（テレフォンカンファレンス）に関する 質疑応答概要の公開について

日頃より、ご支援賜りまして誠にありがとうございます。

当社は本日、2026年5月期第2四半期 決算説明会をテレフォンカンファレンス形式により開催いたしました。

ご出席いただきました皆様から同決算に関するご質問を賜り、ご回答を行っております。

以下、質疑応答概要につきましてお知らせいたします。

【質疑応答概要】

Q1.

下期や来期に向けたポジティブな要素があれば教えてください。

A1.

来期の売上を見据え、今月より商品の組換えを行っており、受注の増加に期待しております。
今後もより良い商品を検討し、適宜実施してまいります。

Q2.

人員の採用は予定どおり進んでいるのでしょうか。

また、今回発表された修正後の計画には採用活動の影響が考慮されているのでしょうか。

A2.

営業採用は予定通りに進んでおりませんが、成約率向上の面で、受注に対し一定の効果が出ております。

今後も採用活動を継続して行い、人員増加を図ってまいります。

また、修正計画にも影響を考慮しております。

Q3.

戸建分譲の引渡について、金額は増えていますが、棟数は横ばいになっているかと思います。

仕入値や商品価格は上がっているが、棟数は横ばいという見通しでしょうか。

また、戸建分譲に関して、上向きのイメージは持たれておりますでしょうか。

A3.

戸建分譲の単価上昇については、仕入や販売するエリアによって土地の価格が変わるために

現在、都市部の販売が順調に推移しておりますので、価格が上昇しております。

また、現在、仕入が非常に順調に進んでおりますので、上向きのイメージをしております。

Q4.

注文住宅では低価格商品の販売が増加しているとのことですが、今後は棟数の減少が抑えられるイメージでしょうか。

A4.

今月より商品の組換えを行っており、今後受注棟数が増加する見込でございます。

Q5.

第2四半期における戸建分譲の引渡金額や棟数が第1四半期と比較して落ちているように見受けられます、その背景には何か理由があるのでしょうか。

A5.

戸建分譲の引渡については、受注から引渡まで若干のタイムラグが発生いたします。

受注状況は速報でもお伝えしている通り、堅調に推移しており、今期の業績見込については上振れを想定しております。

Q6.

戸建分譲の引渡について、特殊な事情や法規制により申請が延びた等の影響はあるのでしょうか。

A6.

法規制の変更に伴う建築確認申請期間は、当初の見込より若干延びておりますが、それを踏まえしっかりとスケジュール管理を行っており、影響がないように対応をしております。

Q7.

今回、下方修正を発表されましたが、今後の配当政策について教えてください。

A7.

現段階において具体的なことは申し上げられませんが、業績をしっかりと上げていき、利益還元ができるよう全社一丸となって対応してまいります。

以上